

**近代和風の教会堂として貴重**

**① 上田聖ミカエル及諸天使教会堂**

市中心部にある木造教会堂。道路に西面して建つ入母屋造妻入で、撞木造とし、四周に下屋を廻して正面に入母屋玄関を付す。内部は面取角柱を立て三廊式とし、欄間や高窓の障子、格天井などに伝統建築の要素を取り入れる。近代和風の教会堂として貴重。設計指導はカナダ人宣教師 J・G・ウォーラー、大工は滝沢賢一郎。重要文化財日本聖公会奈良基督教会に範をとったとされる



外観



〔種別〕建築物 宗教 〔登録基準〕(2) 造形の規範となっているもの

【問い合わせ先】上田市教育委員会 生涯学習・文化財課 電話 0268-23-6362

**旧城下の歴史的景観を伝える**

**② 小泉家住宅店舗兼主屋**

上田城北東の染物業などを営んだ商家。道路に南面して建つ2階建切妻造に越屋根を掲げ、正面に下屋を付す。外壁は漆喰塗で、2階はたちが高く開口を大きくとる。内部は東を土間、西を居室とし、西端にも細い通り土間を通す。旧城下の歴史的景観を伝える。



正面外観



〔種別〕建築物 産業2次 〔登録基準〕(1) 国土の歴史的景観に寄与しているもの

【問い合わせ先】上田市教育委員会 生涯学習・文化財課 電話 0268-23-6362

**【参考】登録有形文化財登録基準**

建築物、土木構造物及びその他の工作物（重要文化財及び文化財保護法第182条第2項に規定する指定を地方公共団体が行っているものを除く。）のうち、原則として建設後50年を経過し、かつ、次の各号の一に該当するもの  
 (1) 国土の歴史的景観に寄与しているもの (2) 造形の規範となっているもの (3) 再現することが容易でないもの